

## 特別の教育課程編成について（英語活動の実施）

### 1 岡崎市における小学校第1学年から第4学年での取組

岡崎市では、小学校第1学年から第4学年において「英語活動」の授業を行っています。小学校第1学年と第2学年では、「生活科」の時間の35（1年生は34）時間を「英語活動」に充てています。小学校第3学年と第4学年では、「総合的な学習」の時間35時間を「英語活動」に充てています。

【資料1】岡崎市の教育課程（基本案） ※令和3年度版

区分	各教科										特別の教科 道徳	特別活動	総合的な学習の時間	外国語活動 + 英語活動	総授業時数
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語					
第1学年	306		136		68	68	68		102		34	34		0+34	850
第2学年	315		175		70	70	70		105		35	35		0+35	910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105		35	35	35	35+35	980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105		35	35	35	35+35	1015
第5学年	175	100	175	105		50	50	60	90	70	35	35	70		1015
第6学年	175	105	175	105		50	50	55	90	70	35	35	70		1015

各学年における「英語活動」では、毎日10分の帯時間に岡崎市小学英語研究委員会の自作DVD『OK English(約8分のDVD)』を視聴することで、週1コマの授業時間としています。DVDの内容は、英語の歌、フォニックス、リズムに合わせてネイティブスピーカーの後に単語や文を発音する活動、実際に動作をしながら学級の中で他の児童と会話をする活動など多岐にわたります。各学年の発達段階を考慮しながら、学級担任とともにDVDを繰り返し視聴することで、英語の音や基本的な表現に慣れ親しんでいます。

【資料2】OK English



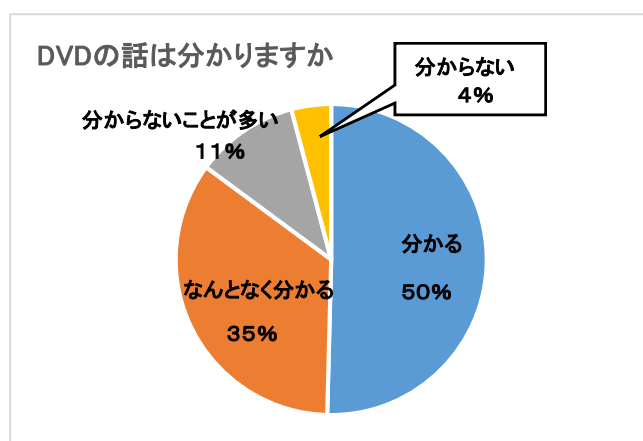
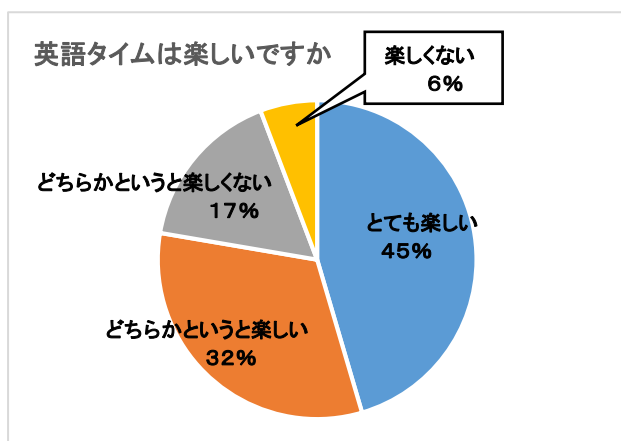
### 2 本校の取組

常磐南小学校では、毎日13時35分から13時45分を「英語タイム」の時間としています。児童は学級担任とともにDVDを繰り返し視聴し（1週間同一ユニットを継続視聴）、チャンツに合わせて単語や文を発音したり、英語の歌を聞いたり歌ったりしています。学級担任は、児童とともに単語や文を発音したり、児童と会話をしたりしながら、「英語タイム」が楽しく、興味深い活動になるように努めています。

### 3 成果（自己評価結果）

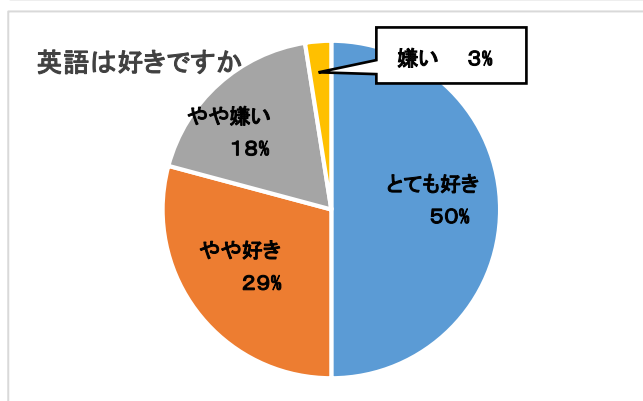
令和2年度の児童（1年生から4年生）にアンケート調査を行ったところ、「英語タイムは楽しいですか」という質問に対し、「とても楽しい」、「どちらかという楽しい」と回答した児童は、全体の77%、「DVDの話は分かりますか」という質問に、「分かる」、「なんとなく分かる」と回答した児童は、全体の85%でした。また、「英語は好きですか」という質問に、「とても好き」「やや好き」と回答した児童は、全体の79%でした。このことから、多くの児童が「英語タイム」を楽しんでおり、英語学習に興味をもち、基本的な英語の表現におおむね親しんでいるということが分かります。

【資料3】児童のアンケート結果



### 4 学校関係者評価結果

保護者向けのアンケートでは、「お子様は、英語タイムは楽しいと感じていますか」という質問に対し、「とても楽しい」、「どちらかという楽しい」と回答した保護者は、全体の79%でした。また、「お子様は、DVDの話は分かると感じていますか」という質問に、「分かる」、「なんとなく分かる」と回答した保護者は、全体の86%でした。このことから、多くの保護者が、自分の子供は英語タイムを楽しみながら学ぶことができていると認識しているということが分かります。しかし、「DVDの話は分かりますか」の質問に対して、50%児童が「分かる」と答えているのに対して、保護者の33%しか「分かる」と答えていません。このことより、児童と保護者の間に「分かる」のとらえ方の違いを感じます。



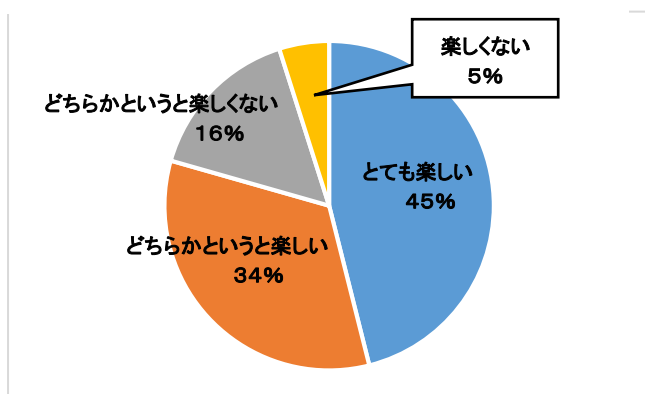
保護者のアンケートからは、

- 「授業参観の時に、楽しそうに振り付きで歌っている姿がとても印象的でした。英語に触れる機会が増えることは『いいことだな』と感じました」
- 「『楽しい』という入り口から英語に慣れていけると思うので続けてほしい」という声をいただきました。また、
- 「もっと分かりやすく教えてほしい」

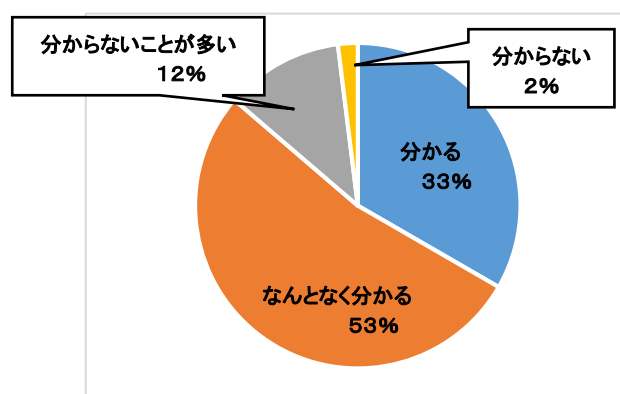
- 「DVD を流しているだけと聞きました。塾等で習っている子は流れている言葉を聞いて理解できているようですが、習っていない子は分からないままです」
- 「簡単な言葉しか扱わなくて、もっと身になる会話を学習するとよい」  
のような意見もありました。

【資料4】保護者のアンケート結果

お子様は、英語タイムを楽しんでいると感じていますか



お子様は、DVD の話は分かると感じていますか



## 5 まとめ

資料3から、多くの児童が「英語タイム」での英語活動を楽しんでおり、簡単な英語に慣れ親しんでいることが分かります。しかし、「英語タイムは楽しい」と感じている割合を学年ごとに調べると、学年が上がるほど減少していました。これは、DVD内容が同じような活動の繰り返しになっているため、学年が上がるにつれて新鮮味が欠けること、教師が子供任せ・DVD任せにし、積極的に活動しなかった気の緩みがあったことが原因であると考えられます。今後は、岡崎市小学校英語研究委員会に新たなDVDの作成を働きかけるとともに、教師が楽しく英語活動に参加することで、「英語は楽しい」と感じられるようにしていきたいと思います。

資料4や保護者の意見から、多くの保護者が自分の子供は、英語タイムを楽しみながら学ぶことができていると感じていることが分かりました。また、学年が上がるにつれて、「英語を楽しむ・親しむ」から「英語を理解できる」ようになってほしいと考えていることも分かりました。このことより、DVDを視聴させているだけでなく、教師が適切な支援者となり積極的に解説を加えたり、視聴後に補説したりしていきたいと思います。

「英語タイムは、「英語に親しむ」「英語の音に慣れる」ことを目標に行ってきましたが、今後はそれに加え「分かった」という喜びを感じられるような英語活動になるように、指導方法の工夫、改善を行っていきたいと思います。